

平成28年度 大学の世界展開力強化事業 審査結果表

大 学 名	名古屋大学	タイプ	B
事 業 名	ASEAN と日本を繋ぐ「グローバル・ソフトインフラ基礎人材」育成プログラム		

〔評価コメント〕

本事業計画は、高い技術や知識を持った人材を、経済のボーダレス時代に必要とされている「グローバル・ソフトインフラの基礎力」を身に着けることで、新しい社会に貢献できる「グローバル・ソフトインフラ基礎人材」へと成長させることを目的とした事業である。名古屋大学の ASEAN 地域での豊かな経験・実績と、これらの国々に置いた現地拠点の活動に基づき、体系的な教育プログラムを構築しようとする意欲的な取組である。

また、メンタルヘルスの支援など学生に対する細やかなサポートも充実しており、国際化に対し全学的な推進体制が整えられている点も評価できる。

一方で、事業の目標である「グローバル・ソフトインフラ基礎人材」の人材像がやや抽象的であり、また、多分野にまたがった大きな組織での取組であるため、事業の実践において総花的で希薄化したものになる懸念がある。育成する人材像を具体化した上で、それに即した統一的なカリキュラムの設定が望まれる。加えて、事業の取組学部・研究科が経済学・法学・農学・環境学・開発学・数学など学内の様々な部局にまたがっているため、大学横断的な事業として円滑に実施されるためには、各部局をまとめる強いリーダーシップが求められる。

最後に、今回「大学の世界展開力強化事業」に採択された貴学におかれては、将来の我が国と ASEAN 諸国との関係を見据え、質保証を伴った国際教育連携の先導的モデルに中心となって取り組む拠点大学であるということの意義とその責任、期待の重さを認識し、事業内容の実現に向け真摯に取り組まれることを強く要請する。